

あり組での生活も最後のひと月になりました。成長著しいあり組の子どもたちの大切な時期を一緒に過ごすことができ、一人ひとりの成長に喜びと感動をたくさんいただけたことを感謝しています。

室内では人形を布に包んであやし、つもり遊びをしたり、カバンを持って「行ってきます！」と買い物ごっこをしたりする姿にも成長を感じます。ままごと遊びでは、保育者も一緒にコンロでごはんを作り、テーブルに並べて「いただきます」をします。遊びの中でも手を組んで目をつぶり、さんびかとお祈りを待っている姿はとてかわいいです。

3月は大学の森へ、シートとお茶を持って「お別れ散歩」を予定しています。春の風や景色を楽しみ、体をのびのびと動かしたいと思います。また、ひよこ組への進級を嬉しい気持ちで迎えたいと思います。



しゃがんでいたAちゃんが立ち上がると棚の向こう側にいたBちゃんと目が合ってニコリ。もう一度しゃがんで「ばあ！」と言いながら立ち上がるAちゃん。周りにいた子どもたちも楽しそうな2人の姿に、仲間に入れてほしくて寄ってきていました。みんなの笑顔が最高でした！

ひよこ組での生活も、残すところ1ヶ月となりました。

4月は不安そうにしていた子どもたちも今では言葉も増え、「OOくんどこにいる？」と友だちを探して一緒に遊ぼうとしたり、転んだ友だちを心配する優しい姿が見られたりと、体だけでなく、心も大きく成長した一年でした。保護者の方と一緒に子どもたちの成長を喜び、支えられましたこと感謝いたします。

2月からは、食前の手洗いも始まりました。「ごはんだよ」と自分のグループが呼ばれると、袖をまくりながら手洗いに向かい、保育者に見守られながら頑張っています。

今月は5色の絵の具の中から好きな色を選び、デカルコマニー(合わせ絵)を楽しみます。絵の具をポンポンと垂らした画用紙を半分に折って開き、左右対称のちょうちょの模様を表現します。また、りす組の保育室で遊ぶ時間を設け、保育者や友だちと遊んだり、おもちゃの場所を知ったりして、進級を嬉しい気持ちで迎えられるように過ごしていきたいです。



「おにはーそと！  
ふくはーうち！」と、友だちと一緒に元気なかけ声で、丸めた新聞紙を使って豆まきをしていたAくん。みんなの大きな声が響く中で、Aくんのかけ声をよく聞いてみると…  
「おにはーそと！  
ちくわーうち！」でした。かわいらしい表現にほっこりしたエピソードでした。

あっという間にりす組での生活も残り1ヶ月となりました。友だちとの関わりも多く見られ、とても楽しく過ごしています。友だちが困っていると「こうやって、こうするんだよ」「大丈夫？」とお互いに助け合おうとする姿や、「自分でやりたい」「自分でやってみる」と身の回りのことを自分でしようとする姿など、この一年で目に見える成長だけではない、目には見えにくい心の成長も感じることができ、とても嬉しく思います。

2月中旬から給食をグループごとではなく、りす組全員で食べるようになりました。みんなで食べられることが嬉しいようで、「今日もみんなで食べるの？」と目を輝かせながら保育者に尋ねる子どもたちがとても印象的です。みんなで食べる給食は賑やかで、毎日明るい雰囲気に包まれています。

今月は遠足で新幹線公園へ遊びに行ったり、ハサミで連続切りに挑戦したりして、りす組での残りの日々を大切に過ごし、うさぎ組への進級も嬉しい気持ちで迎えられるようにしていきたいです。

子どもたち1人ひとりの成長を保護者の方々と喜び合えたこと感謝いたします。



Aちゃんに好きな色を聞いてみると…  
「おいも！」と  
答えが返ってきました。  
するとAちゃんは…  
「…あ！まちがえた！ピンク…」と少し照れながら言い直していました。かわいらしい姿が微笑ましく、とても和んだひと時でした。